

三重大学医学部クラスターについて （第2報）

2020年8月7日

三重大学医学部クラスターについて、本日8月7日時点の調査状況を報告します。

1. 調査状況

このクラスターは、7月23日から25日にかけて関西方面の訪問歴のある1名と、7月23日から24日にかけて和歌山県を訪問した者（11名）の2つの一次感染の経路が考えられています。（上記12名を一次感染者とします。）。

陽性が判明している23名の感染可能期間の行動歴を確認し、濃厚接触者調査を行い、検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

2. 医学部としての対応

医学部学生・クラブ活動関係者への緊急オンラインミーティングを8月5日と7日に開催し、事態の重大性、社会的責任を自覚した行動の徹底、具体的にはクラブ活動、アルバイトの禁止などの、注意喚起を行いました。濃厚接触者、陽性者と接触のあった可能性のある学生に対しては、引き続き大学および保健所から連絡を取り、検査や自宅待機等の措置をとっております。

また、本日から保健管理センターがPCR陰性者への追跡調査を開始し、2週間の経過観察を行います。

医学系研究科長・医学部長
須藤 啓広